

第2回 プラネタリーヘルス（地球の健康）とは何か？（2020年1月7日）

こんにちは、長崎大学人、河野茂です。

2020年、私は「プラネタリーヘルス（地球の健康）のために、長崎大学、というコンセプトを宣言しました。

これは、長崎大学のミッションや理念に沿って考え付いたものです。

<http://www.nagasaki-u.ac.jp/ja/about/philosophy/university/index.html>

学長就任後、ミッションや理念を考えながら仕事をしてきましたが、たどり着いた言葉は、「プラネタリーヘルス（地球の健康）」、というものでした。

では、プラネタリーヘルス（地球の健康）とは、何でしょうか？

私が思うに、人類を含めた多様な生物が生命を維持できる自然環境を有し、地球上で人類が安全に有機的な活動ができる状態を、プラネタリーヘルスと呼べるのではないかと思います。

しかし、現在の地球は、人間の体に例えると外因的な様々なストレスを受け、発熱や消化不良等が起こり、健全とは言えない状況です。

不健康です。この状態を作り出したのは、間違いなく人類、私達です。

私達の行動は、すべて連鎖しています。直接環境に影響していないように見えても、

間接的に関与しており、私達誰もが地球の不健康に対して責任があるでしょう。

ですから、大学人として、私達で地球を健全な状態に戻す企画を立て、行動を起こす

必然性があるのではないのでしょうか。

総合大学である長崎大学の英知を結集し、皆で行動を起こすことが、我々の存在意義

ではないのでしょうか？

思いもかけないところに原因が隠れているかもしれません。

ぜひ、多様なご意見をお待ちしております。